

## 10 「環境モデル都市」の推進について

(内閣府)

京都市では、平成9年12月に京都市で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議（COP3）以降、京都議定書誕生の地として、地球温暖化対策に特化した全国初の条例の制定や中小企業にも取り組みやすい独自の環境マネジメントシステム（KES・環境マネジメントシステム・スタンダード）の創設など、積極的に地球温暖化対策を進めて参りました。

また、平成19年2月に開催した「気候変動に関する世界市長・首長協議会京都会議」では、あらゆる国に対して温室効果ガス排出量を2020年までに1990年レベルから30%、2050年までに80%削減する目標を設定するよう強く呼びかける「京都気候変動防止宣言」を全世界に向けて発信しました。

国においては、温室効果ガスの大幅な削減など低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジする都市を10箇所選び、「環境モデル都市」の創出に自治体と連携して取り組むこととされましたが、京都市は、その趣旨に賛同し、既に応募したところです。

京都市の提案は、「“DO YOU KYOTO?”～『カーボン・ゼロ』を目指す『地球共生型都市・京都』～」として、京都市内における温室効果ガス排出量を2030年までに1990年比で50%削減、更には、2050年に大都市初の「カーボン・ゼロ都市」に挑むこととしております。

「環境モデル都市」に掲げた施策、事業を積極的に推進し、低炭素社会の実現に向けて全力で取り組んで参りますので、格段の御配慮をいただきますよう要望します。

### 要望事項

「環境モデル都市」に掲げた事業の推進への支援

主要要望先：内閣府（内閣官房地域活性化統合事務局）

京都市の担当課：総合企画局 地球温暖化対策室 企画調査担当課長 高畑重勝 TEL 075-211-9253

